

(一社)北海道機械工業会
会員企業経営環境調査

2021年7月 調査実施

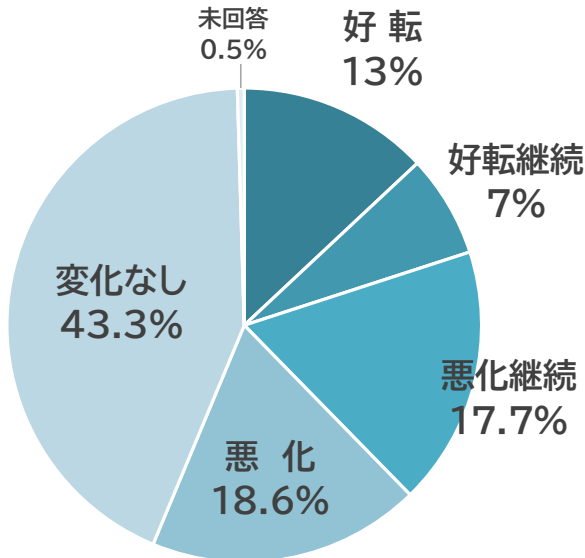
回答数：215社 (調査対象 正会員324社)

回答率：66.4%

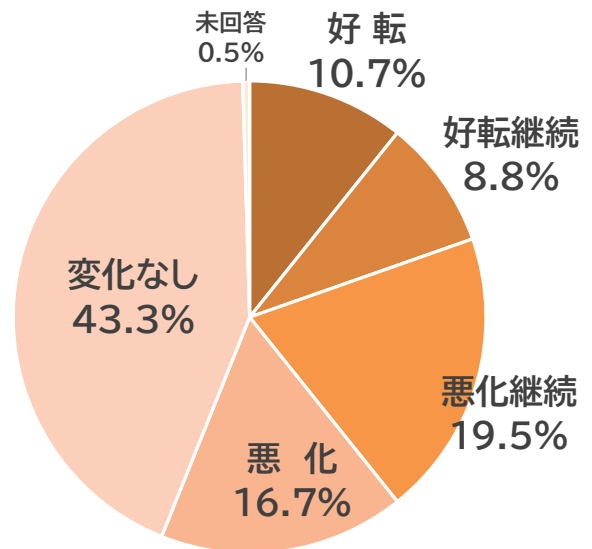
FAX：132社 (61.4%)

WEB：83社 (38.6%)

業況の現況と見込み【2021年7月調査】

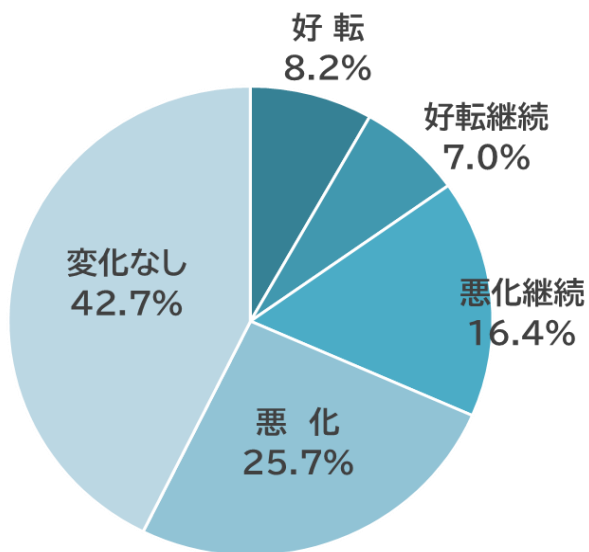


現況
2021年 4月～6月

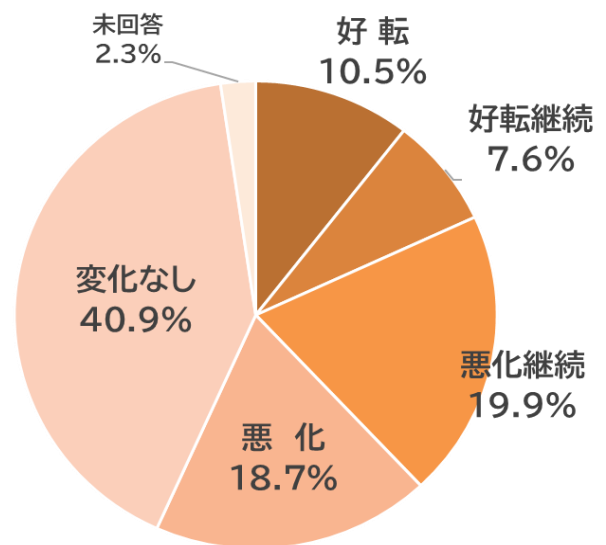


見込み
2021年 7月～9月

業況の現況と見込み【2021年4月調査】



現況
2021年 1月～3月

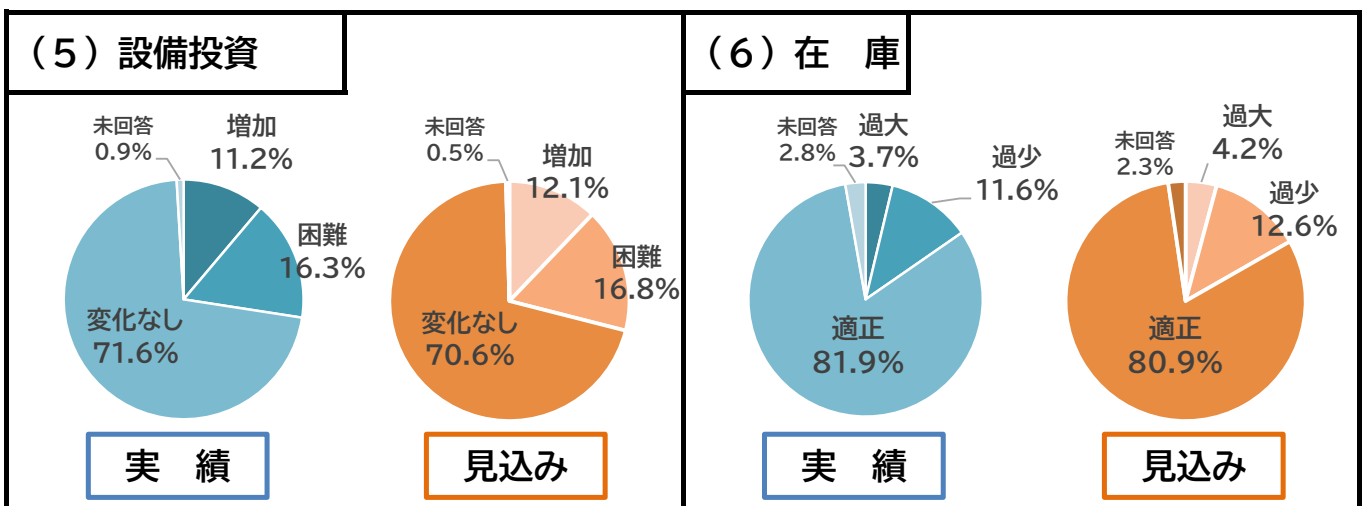
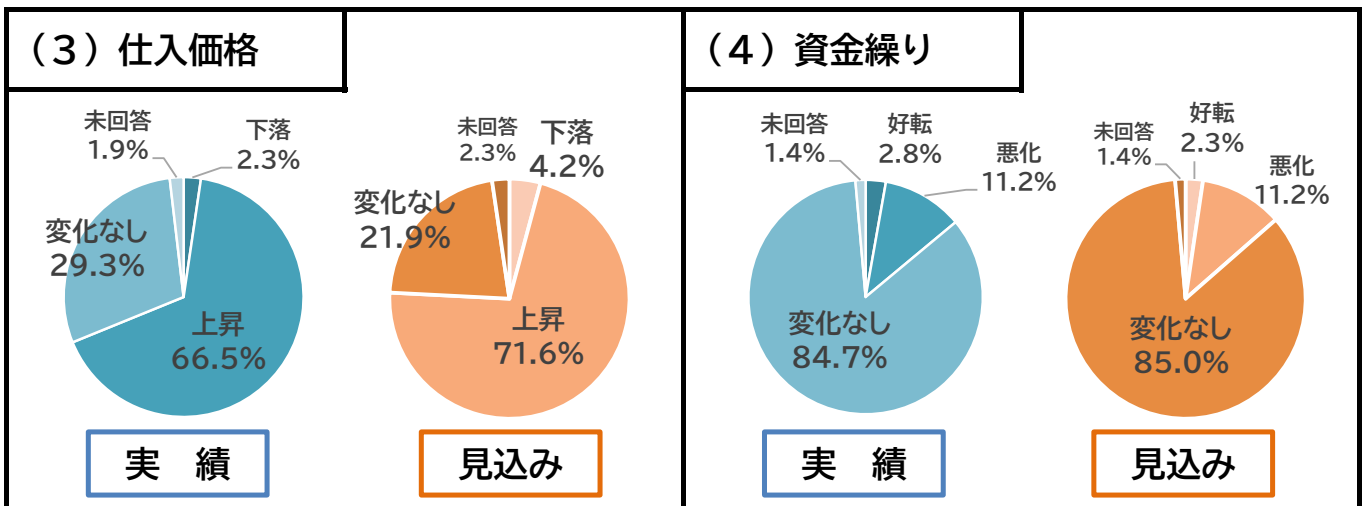
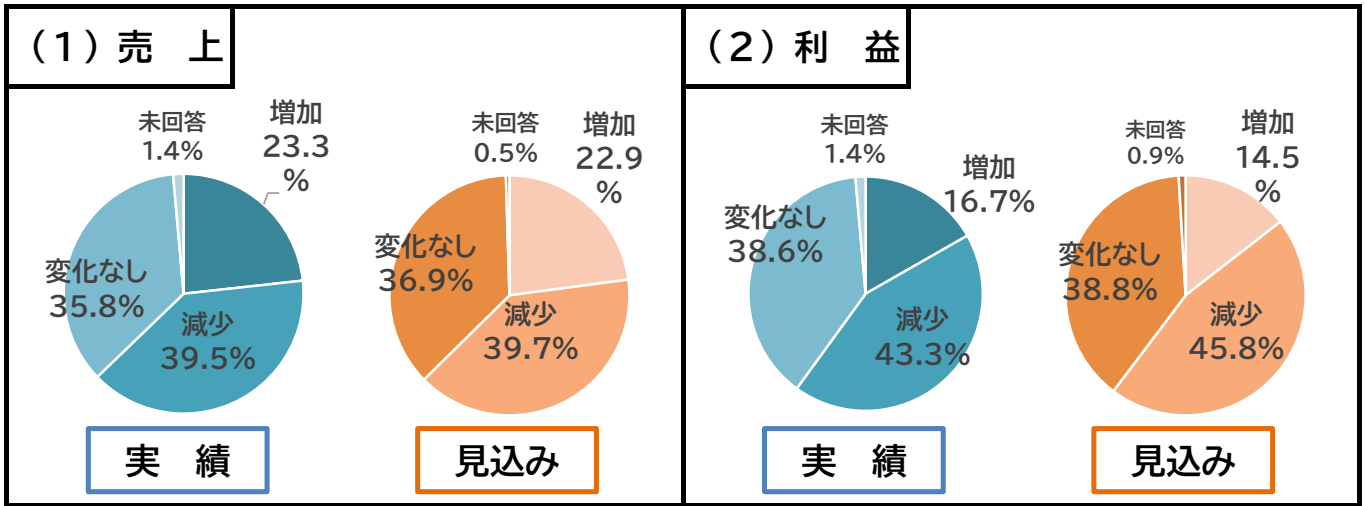


見込み
2021年 4月～6月

◆ 業況項目別 ◆

回答企業：215社

実績 (対前回調査比)	2021.4月～2021.6月	見込み	2021.7月～2021.9月
----------------	-----------------	-----	-----------------

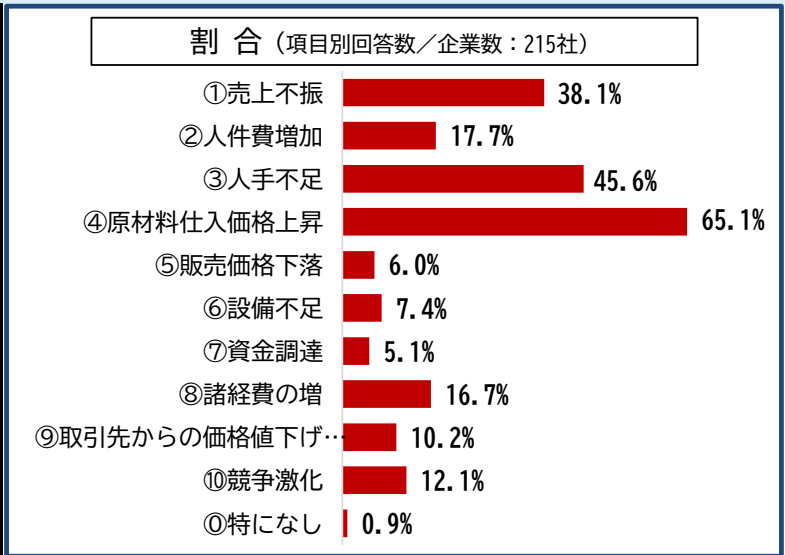


◆ 当面の問題点 等 ◆

回答企業： 215 社

当面の問題点 (3項目以内 複数回答)

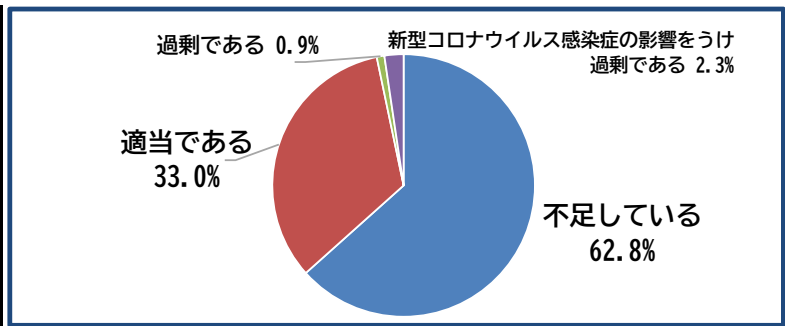
項目	回答数	割合
①売上不振	82	38.1%
②人件費増加	38	17.7%
③人手不足	98	45.6%
④原材料仕入価格上昇	140	65.1%
⑤販売価格下落	13	6.0%
⑥設備不足	16	7.4%
⑦資金調達	11	5.1%
⑧諸経費の増	36	16.7%
⑨取引先からの価格値下げ要請	22	10.2%
⑩競争激化	26	12.1%
⑪特になし	2	0.9%
合計	484	—



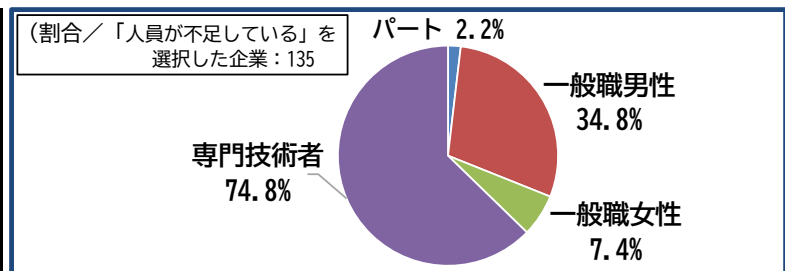
【人手不足について】

① 人員について

項目	回答数	割合
不足している	135	62.8%
適当である	71	33.0%
過剰である	2	0.9%
新型コロナウイルス感染症の影響を受け過剰である	5	2.3%
未回答	2	0.9%
合計	215	100%



項目	回答数	割合
パート	3	2.2%
一般職男性	47	34.8%
一般職女性	10	7.4%
専門技術者	101	74.8%
合計	161	—

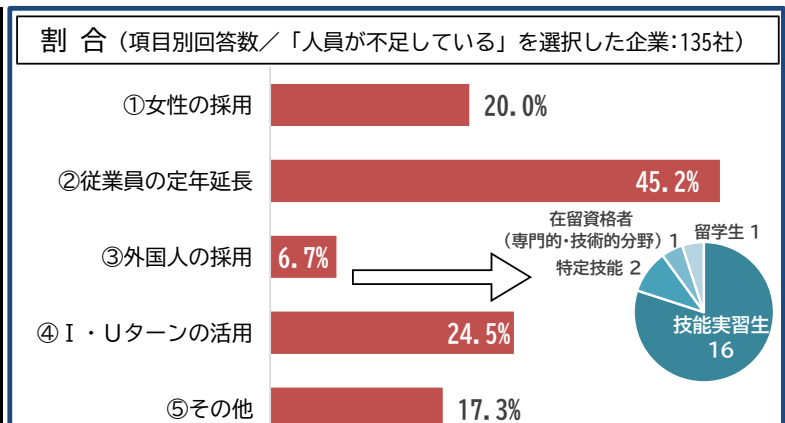


(複数回答)

② 人手不足に対する対策について

(①で「人員が不足している」を選択した企業)

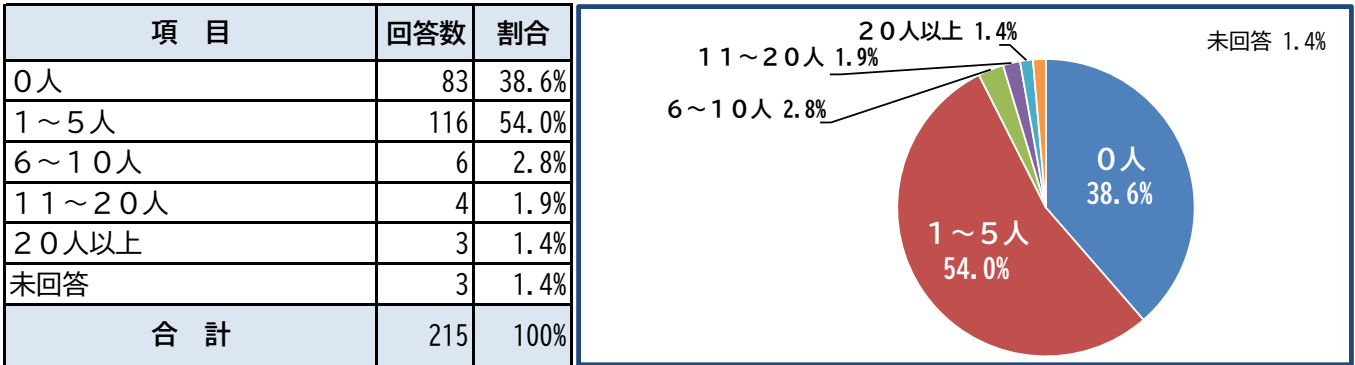
項目	回答数	割合
①女性の採用	27	20.0%
②従業員の定年延長	61	45.2%
③外国人の採用	9	6.7%
技能実習生	16	—
特定技能	2	—
在留資格者 (専門的・技術的分野)	1	—
留学生	1	—
④I・Uターンの活用	24	24.5%
⑤その他	17	17.3%
合計	138	—



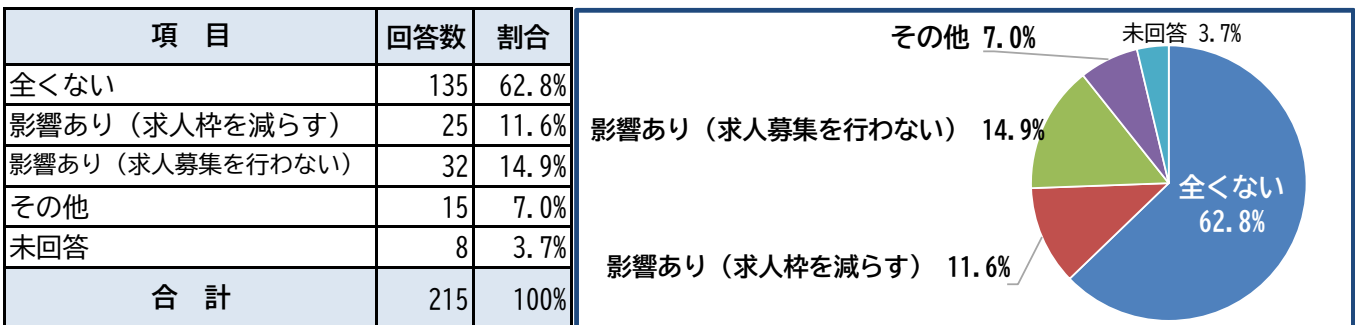
(複数回答)

人手不足に対する対策（その他記述）			
外注対応	2件	求人募集の継続	機械関係に長けた人材の発掘
ハローワークの活用	3件	新卒採用の増枠	特に何もしていない
人材派遣の活用	3件	人材調達担当者の設置	中途採用
民間求人会社の活用	2件	インターネットでの募集	

③ 2021年4月からの採用人数について

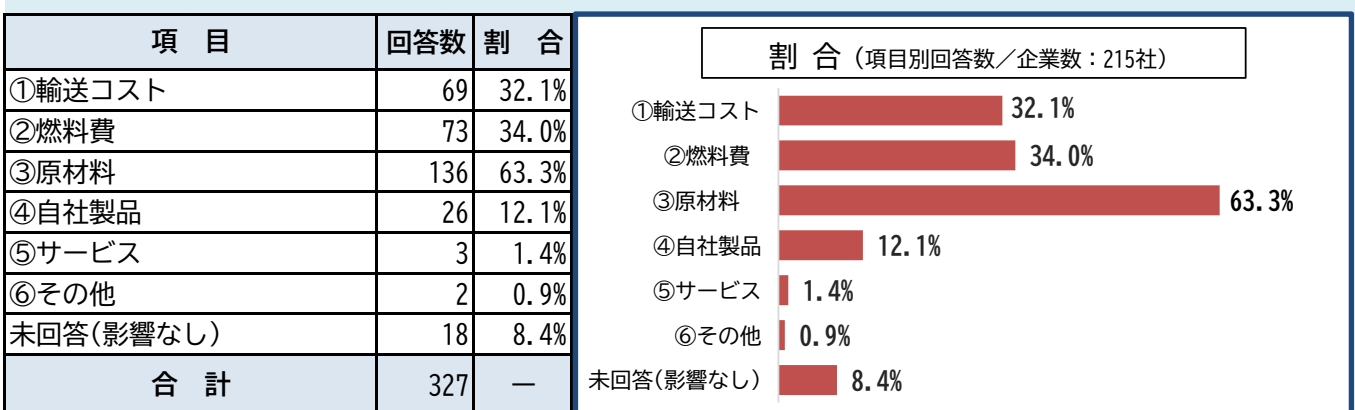


④ 新型コロナウイルスの採用計画への影響について



その他記述	
若干の影響はあるが、良い人材を確保していきたい。 先々を考えて、採用を続ける	新卒採用者について、昨年度は採用しなかったが今年度は採用を予定している。
求人はしているが、応募がない状態	昨年4月までは絞り気味だったが、現在は従来通りの採用活動に戻している。
求人募集を行っている	
コロナ以外の理由で、採用数減少	コロナウイルス対策をした上で、求人募集を継続する

原油・原材料価格の変動に伴う影響（複数回答）



その他記述
オイル関係のプロジェクトの延期
入手困難

働き方改革（就業環境の改善や多様な人材の活用、生産性の向上等）への取組み（複数回答）

項目	回答数	割合
①業務の見直し	125	58.1%
②ノー残業デー	71	33.0%
③フレックスタイム	15	7.0%
④業務の明確化	57	26.5%
⑤会議の効率化	45	20.9%
⑥その他	10	4.7%
未回答	8	3.7%
合計	331	—

割合（項目別回答数／企業数：215社）

働き方改革への取組み その他記述

有給休暇奨励日の設定	在宅勤務
有給休暇取得奨励	一部在宅勤務（非生産部門）
有給休暇の確実な消化	良い人材から辞めていく。お金にならないから。
書類の電子化、ワークフロー化	多機種を扱える人材への育成
残業時間を減らしたい	人材を育成して適正配置をする

21. 道の施策に対する意見や要望事項

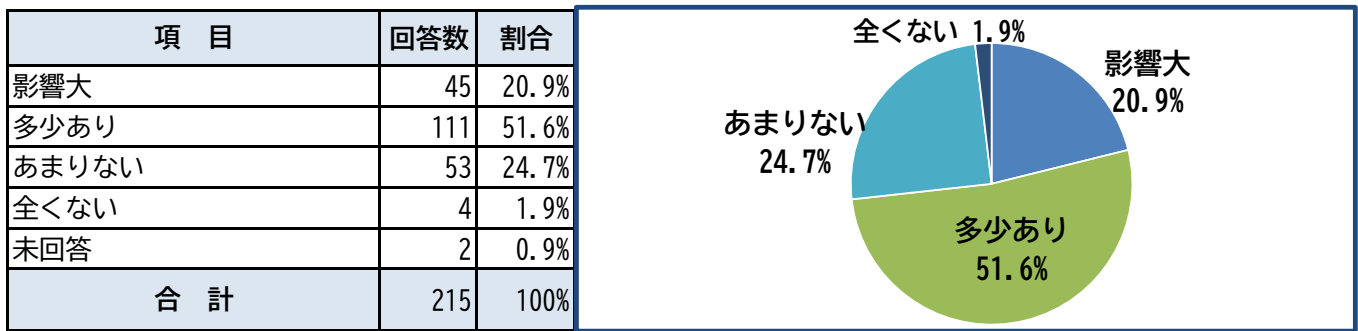
- 電気料金値下げ、再生可能エネルギー利用拡大、コスト低減
- 補助金
- 電力供給、需給の安定化
- 無金利融資期限の3年を伸ばしてほしい。
- コロナやその他補助金・助成金など、詳しい内容が知りたいです。
- 政府・与党に対して、新規国債を発行してお金をゼロから作り対応するよう要求してください。
 - ①消費税廃止（もしくはゼロ）②当面の間全国民に10万円給付
 - ③企業には、当面の粗利保障と休業補償 ④新型コロナウイルス対策にふんだんに予算をつける（ワクチンにだけ頼らず、新型コロナウイルスに感染しても平気な医療体制を構築しつつ、科学的にも対応して終息させる）

利益というのは、経済の一部を切り取ったミクロ経済でしか存在しません。国が関係する部門すべてを見るマクロ経済では、利益は存在しません。国を無理して赤字にしたら、民間が赤字になるだけです。お金は国全体で見るとデータとルールにすぎません。実態ある需要と供給力を重視するよう、政府・与党に訴えてください

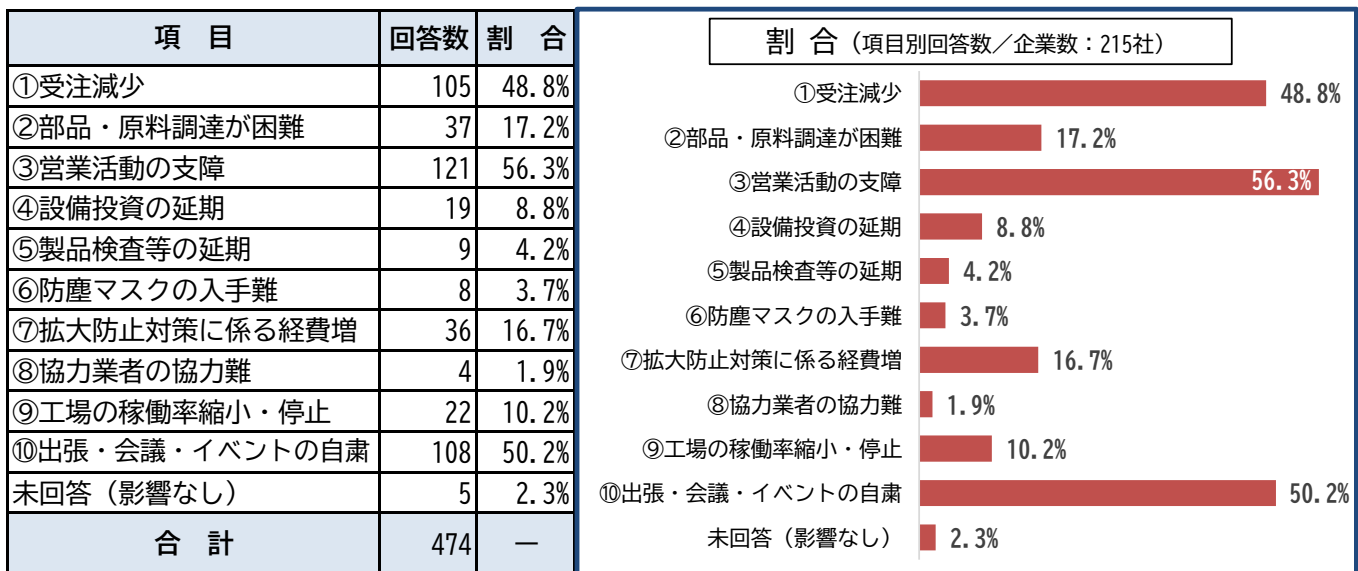
- 電気料を下げてください。
- コロナの影響を受け、仕事量が減少しています。それに加えて、東京ナンバーの車も目立ち、関西からも観光客や仕事（ビジネス）で来ています。コロナが落ち着くまでは、往來をやめてほしいと思います。行き来しなくても仕事はできます。観光のためにほかの産業や中小企業がなくなるようでは困ります。資金調達の施策を打ち出してほしい。長く続くと持ちません。
- コロナワクチンの接種率を向上させてください。（47都道府県中46位はおかしい）
- 30代男性 月収30万 子ども：小5・中1・中3・高2、どうやって生きて行けというのか？政治家に聞いてみたい。8時間労働にこだわる必要はどうか？
- 電気料金下げて欲しいので発電所の増強ねがう
- 工場などの設備投資に関する補助金等を強化して欲しい
- 勤怠管理システムの導入、受注先との工期の調整
- コロナウイルス対策。早期のワクチン接種、各種規制解除を。
- 新型コロナウイルスのワクチン接種を迅速化させ、業務や生活を安定させるためにも、ワクチンの配布量や接種時期等の明確化を政府へしっかり提言してほしい
- 札幌エアークラフトサプライヤークラブ（SACSUC）の4社にて北海道地域での航空機産業サプライチェーンの形成の事業が「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」にて採択されたが、航空機産業の道内企業のサプライチェーン構築のための補助が少ないような印象がある。航空事業には莫大な費用が必要なため、道の施策として製造業（ものづくり分野）を活性化するため人材雇用及び設備投資での大規模な補助をお願いしたい。

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響について

① 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響について



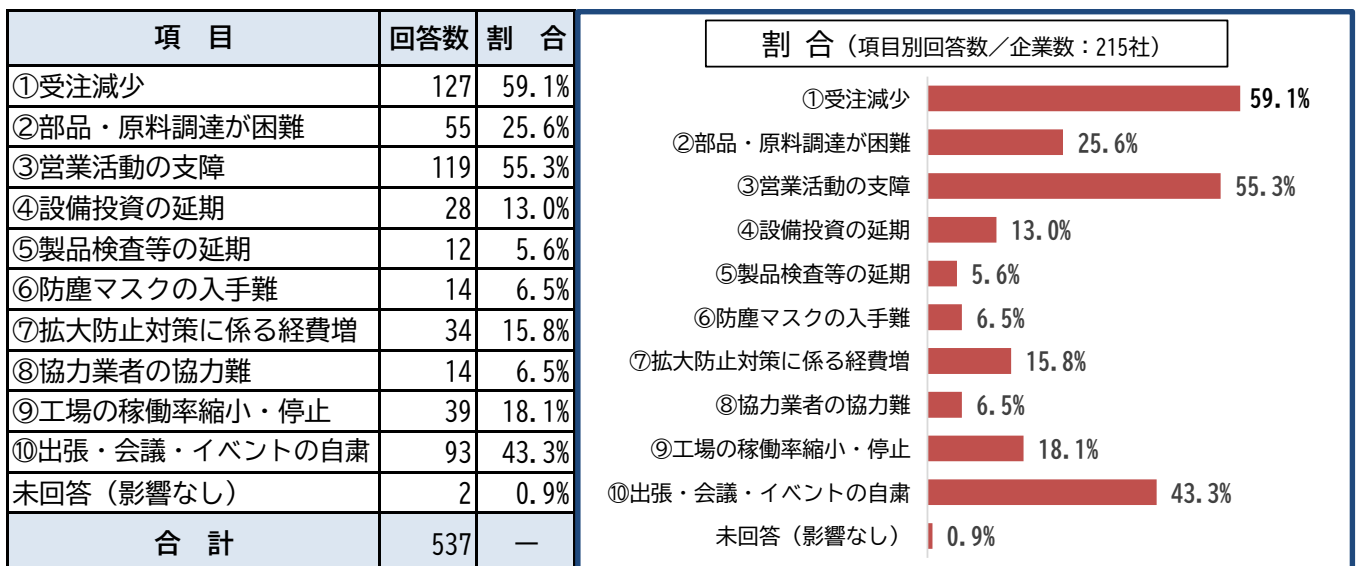
② 新型コロナウイルス感染症の拡大による具体的な影響について (複数回答)



新型コロナウイルス感染症の拡大による具体的な影響 その他記述

工場の休止など
働く意欲が感じられない人が多くなってきている。

③ 新型コロナウイルス感染症が「長期化」した場合、予想される影響について



その他記述

(極端ですが)工場の存続。6月頃から仕事が動いていますが、止まった時が大変。

④ 現在行っている（または今後予定されている対策）の内容

項目	回答数	割合
①手洗いや咳エチケットの徹底	195	90.7%
②消毒液の設置	201	93.5%
③マスクの着用	198	92.1%
④出張・会議・イベントの規制	141	65.6%
⑤工場内の接触感染の防止	66	30.7%
⑥朝の体温確認	119	55.3%
⑦定時の換気	103	47.9%
⑧テレワーク（在宅勤務）	27	12.6%
⑨時差出勤の実施	14	6.5%
⑩コロナ対応の特別休暇制度	25	11.6%
⑪オンラインによる販売	48	22.3%
⑫リモート商談	30	14.0%
⑬電子会議	41	19.1%
⑭パーティションの設置	74	34.4%
⑮その他	2	0.9%
⑯未回答	0	0.0%
合計	1284	—

項目	割合
①手洗いや咳エチケットの徹底	90.7%
②消毒液の設置	93.5%
③マスクの着用	92.1%
④出張・会議・イベントの規制	65.6%
⑤工場内の接触感染の防止	30.7%
⑥朝の体温確認	55.3%
⑦定時の換気	47.9%
⑧テレワーク（在宅勤務）	12.6%
⑨時差出勤の実施	6.5%
⑩コロナ対応の特別休暇制度	11.6%
⑪オンラインによる販売	22.3%
⑫リモート商談	14.0%
⑬電子会議	19.1%
⑭パーティションの設置	34.4%
⑮その他	0.9%
⑯未回答	0.0%

その他記述

ワクチン接種休暇、接種推奨

自家用車通勤推奨

⑥ 政府から感染症に係る雇用維持等に対する配慮のため、対策として給付金・資金繰り支援等の追加措置を実施しているが、申請について

項目	回答数	割合
申請済み	71	33.0%
申請予定	29	13.5%
申請予定なし	105	48.8%
未回答	10	4.7%
合計	215	100%

申請予定なしの理由

項目	回答数	割合
今のところ不要（影響なし）	8	7.6%
申請対象外	11	10.5%
申請が繁雑	5	4.8%
その他	1	1.0%
未回答	80	76.2%
合計	105	100%

理由記述

資金繰りが可能なので	売上減少になっていない	手続きが煩雑
そこまで状況が切迫していないため	休業等していないので	申請の進め方がわからない
なんとかやっています	支給基準に達していない	手続きをする時間がない
必要がない	該当しない・対象とならない	
社員のモチベーション	申請方法や内容について、詳しく把握していないため	